

月 日	/	/	/	/	/	/ ~ /	/~	
	入院日~	手術前日	手術当日	手術後1日目	2日目	3~5日目	退院日	手術2週間後
検査	胃カメラ 			血液検査をします				
お薬			朝から点滴を開始し手術の前後に抗生剤の点滴があります 痛いときは痛み止めの薬を使います 朝の薬を注入した後、胃チューブを抜きます					
治療・処置	お腹の毛そり、おへそのそうじをします 		医師がガーゼ交換と胃瘻周囲の洗浄をします ブドウ糖を胃瘻から注入します 1日3回、胃瘻の減圧を開始します 毎日胃瘻チューブを回転させ、皮膚との癒着を防ぎます	看護師がガーゼ交換と胃瘻周囲の洗浄をします				胃瘻周囲の抜糸をします 抜糸が済んだら、おうちで、毎日、胃瘻の周囲を石鹸をつけてやさしく洗い、水で洗い流してください 
行動	制限はありません 		術後は3時間はベッド上で安静にしてください	制限はありません 				
清潔	入浴・洗髪・つめ切りをしましょう 	朝、歯磨きと洗面をしましょう 男性はひげそりをしましょう お口をきれいにしてから内視鏡室に行きます	身体を拭くことができます 					7日目からシャワー 14日目から入浴ができます
食事		朝食から飲食できません	胃瘻からの薬の注入・白湯の注入が開始になります	経管栄養食が開始になります	経管栄養食の量を徐々にふやしていきます			
説明・指導	看護師より入院生活についてお話しします 腹帯を1本準備してください 主治医より手術の説明をします（ご家族の方もお越しください） 口腔ケアを行います。歯科の診察を受けていただくことがあります。		ご家族の方に胃瘻から薬・経管栄養食の注入練習を始めていただきます ご家族の方と相談して退院後の準備をすすめていきます 看護師が経管栄養食の購入方法について説明します 帰宅時のタクシーなどの予約が必要な方は時間を確認して、看護師にお知		自宅に帰ってから必要な物品をお渡しします 医師から管の交換時期や方法について説明があります 次回の胃瘻チューブ交換については、交換予定の1ヶ月ほど前になりましたら、地域医療推進課と相談してください 外来にこられたときに地域医療推進課に来ていただくか、下記にお電話ください 078-302-4321（代） 当院で行う場合は PEG交換のための入院は1泊2日です。 *朝の注入は早めに入れて、その後は何も注入せず入院してください *注入食と内服薬を当日と翌日分持ってきてください			